



広報 **かどま**
CITY OF KADOMA

平成28年
(2016)

1

No. 1172

月号
(毎月1日発行)

- 28年4月採用の市職員を追加募集 2
- マイナンバー制度がはじまります 3
- 28年度市・府民税の申告 4
- 日曜日に特定健診を実施 6
- 第2回門真エコフェスティバル 10

門真市役所／〒571-8585門真市中町1番1号 ☎06(6902)1231 ☎072(885)1231
編集と発行／総合政策部秘書広報課 ホームページ <http://www.city.kadoma.osaka.jp/>
配布に関する問い合わせ ☎0120(934)571

人口12万5517人(男6万1999人、女6万3518人) 世帯数6万1205世帯
転入375人 転出355人 出生72人 死亡83人
(27年12月1日現在 転入・出などは27年11月中の数字)

市民力・地域力で 選ばれるまち 門真へ



加えて、10月には、人口の現状とめざすべき将来の展望を示す「門真市人口ビジョン」及び、人口減少時代に的確に対応し、持続的な発展を実現するための施策をまとめた「門真市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。この中では、人口減少を悲観的に捉えるのではなく、むしろ「過密」から「ゆとり」へ転換する絶好の機会」と捉え、魅力ある門真へまちづくりを進めていくとともに、本市の魅力、積極的に発信・PRし、イメージや

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかに清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、「人口減少・超高齢化」が急速に進むことが予想される中、本市では、3月に、最上位計画である門真市第五次総合計画を、より実効性の高い計画へと深化させることにも、市民の皆さまが「幸せ」を実感していただける地域づくりに向けて「門真市幸福度指標」を取り入れるなど、大幅な中間見直しを行ったところであります。



新年のご挨拶
門真市長
園部 一成

迎春



知名度を向上させることで、「住みたい」「住み続けたい」と選ばれるまちの実現をめざすことを掲げております。これらの計画を策定するにあたり、専門家、市民の代表、行政が研究・議論を重ねてまいりました。その中で地域と行政が一体となったまちづくりが大切なことが改めて確認されました。これを受け、本市といたしましても「自分たちのまちは自分たちでつくり、育てる」という地域が主体となったまちづくりの理念を、市民の皆さまと行政が共通の夢とし、その実現をめざして、互いに力を合わせて、一歩一歩着実に前進することで、わがまち門真に「好循環の環」をもたらし、「自律発展都市門真」の実現につなげてまいりたいと考えております。

また、まちづくりへの投資としましては、中町地区及び幸福町・垣内町地区におきまして新しい「まちの顔」づくりを進めており、昨秋より新たな総合体育館の建設工事が始まり、市民の皆さまにご覧いただける形での取り組みが動き始めております。さらに、生涯学習複合施設及び市民交流広場などの整備を計画しており、今後とも市民の皆さまのご期待に応えるまちづくりを推進してまいります。

結びに、本年が、市民の皆さまにとりまして、輝かしい希望に満ちた幸多き年となります事心から祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

人とまちが元気に幸せあふれる一年に